

令和2年度・3年度 協働提案実施事業 最終評価項目別表

事業名	重症心身障害児・医療的ケア児（未就学児）のピア相談
事業内容	日常的に高度な在宅医療や生活支援が必要な重症心身障害児や医療的ケア児の保護者を先輩保護者がピア相談員として支援し、孤立しがちな対象保護者の社会参加の機会を提供する仕組みを作る。また、保護者の意見などをまとめたピアサポートBOOKを作成する。
実施団体名	特定非営利活動法人みかんぐみ
担当課	保健サービス課（高井戸保健センター）

	評価項目	評価の視点	評価点	評価点数
I	事業計画	① 事業は、2年間を通して課題・ニーズを把握のうえ、適切に計画・実施されたか。	A	4.89
II	協働への取り組み	② 対等な立場で、かつ互いの特性を生かしつつ、事業が進められたか。	A	4.78
		③ 事業の進捗等に応じて、必要な情報共有や議論等を行いながら対応できたか。	A	4.89
		④ 協働により実施した事業効果が得られたか。	A	5
III	事業の成果等	⑤ 事業を通じて、他の団体や組織等とのネットワークが広がったか。	A	4.89
		⑥ 想定していた事業の成果（目標）が認められたか。	A	4.67
		⑦ 事業の実施により受益者の満足度が向上したか。	A	4.67
IV	総合評価	⑧ 協働事業を実施する必要性や発展性が認められたか。	A	5
総合評価（評価員の平均）			A	4.85

【評価基準】

A	高く評価できる	5 ～4.45
B	評価できる	4.44～3.45
C	標準的である	3.44～2.45
D	どちらかといえば評価できない	2.44～1.45
E	評価できない	1.44～1

【総評】

提案書類審査結果および公開プレゼンテーションに基づき、杉並区NPO等活動推進協議会は、「A（高く評価できる）」と評価した。以下に、協議会の委員から出された意見を纏める。

協働に向けた準備段階、実際の協働に入った実施段階、中間そして最終の評価段階において、協働の進め方として理想的であったといえる。事業内容としては、政治や行政による単独の事業としては実現しがたい社会的に重要な課題について、NPOならではの貢献によって、その解決に向けて大きく進んだものとして評価できる。また、この協働が他の地域に齎した波及効果も注目に値する。

さらに、今後の発展可能性もかなり大きいものと期待される。具体的には、より多様な人びとや団体との交流やネットワークが、制度的にも、参加者の意識的にも、もっと有機的に結びつき、拡大していってほしい。